

キャンヘルプタイランド会報・議案書

2024年度(法人10期) ネットワーク通信 Vol.98合併号

Newsletter Vol.10

会長挨拶

会員の皆さま、ドナーの皆さま、2024年もキャンヘルプタイランドの活動にご協力を賜り誠にありがとうございました。おかげさまで2024年も無事に支援活動を行うことができました。

ここ最近はや安が進み、タイパーツに対しても円は弱含みの傾向が続いてきました。一時は、1万円で4,000パーツ近くになった円パーツの両替レートですが、ここ最近では1万円が2,200パーツほどにしかならなくなりました。私たちの支援金もパーツで考えた場合、以前に比べてずいぶん目減りしたように見えてしまうのですが、それでも奨学金を喜んでくれる子どもたち、給食、建設プログラムに期待を寄せてくれる学校の先生方に皆さまから頂いた浄財をお届けすることができ、大変うれしく思います。改めて感謝申し上げます。

去年の会報でも触れましたが、タイでも物価は日に日に上がり続けているように感じます。私の職場の近くの食堂でほんの数年前に50パーツだったスープとライスのセットがあれよあれよと80パーツにまで値上がりしてしまいました。私の職場は都会の中心で仕方がないとは言え、こうした値上げは全国各地で起こっていると思います。今後は私たちの奨学金についても増額を検討していく必要があるのかもしれませんが。

バンコクで暮らしていると、日に日に観光客の数が増え、ラッシュ時の駅やデパートは人でごった返し、街は活気にあふれているように見えます。高級レストランには行列ができ、電動自動車が幅を利かせ、空前の好景気に沸いているようにも見えます。

しかし、周りのタイ人は口をそろえて「タイは景気が悪い」と言います。2024年9月には、タイの家計債務が1家計当たり平均約60万パーツ(約264万円)となり、16年ぶりの高水準に達したというニュースを目にしました。しかも、銀行などの正規の金融機関からの借入れが前年の80%から60%に減少し、代わりに消費者金融等のインフォーマル金融からの借入れが増加しているとのことでした。借金で首が回らない人が増えているということがデータでも示されているのです。街の活気が借金によって作り出されているとしたら、景気の先行きに期待が持てないのも無理のないことでしょう。実際に最近ではローン審査が厳しくなっていて、住宅や自動車の販売が相当落ち込んでいるようです。

また、つい最近では日産自動車がタイの工場を閉鎖するというニュースが飛び込んできて、衝撃が走りました。タイは「アジアのデトロイト」と言われるほど、自動車産業が盛んな国ですから、こうした動きが加速したら、タイ経済に与える影響は甚大なものになるでしょう。

さらに、少子化も今後のタイ経済に大きな影響を与えそうです。労働力の確保の問題もさることながら、私立

学校が閉校になったり、中国資本に買収されたりしているといったニュースも目にするようになりました。

私たちは、こうした光と影の「影」の部分にも目を向け、子どもたちの進学や生活が犠牲になっていないかどうか注視しつつ、引き続き教育支援を続けていきたいと思っています。今後とも引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

会長 西川 弘達

もくじ

1、活動カレンダー	2 ページ
2、第1号議案 2024年度活動報告	3 ページ
4、第2号議案 2024年度会計報告	7 ページ
6、第3号議案 2025年度活動計画	9 ページ
7、第4号議案 2025年度活動予算	10 ページ
8、第5号議案 2025年度運営体制	10 ページ
9、余白埋めコラム	11 ページ
10、ご寄付のお願い	12 ページ
11、会員募集と継続のお願い	12 ページ

活動カレンダー（法人第10期） 2024年2月1日～2025年1月31日

日付	内 容	プログラム
2月2日(月)	タイ絵本コンクール表彰式出発	函 書
2月28日(水)	ぼらマッチ会議	運 営
4月7日(日)	総会	運 営
5月25日(土)	運営委員会	運 営
6月6日(木)	愛知大学ボランティアツアー説明会	運 営
6月18日(火)	カンボジア・タイ奨学金授与式出発	奨学金
6月20日(木)	カンボジア・サンパオルン郡奨学金授与式	奨学金
6月21日(金)	タイ・チェンマイ「カサロンの家」打合せ	建 設
6月25日(火)	タイ・ナコンパノム県奨学金授与式	奨学金
6月26日(水)	タイ・ムクダハーン県奨学金授与式	奨学金
6月27日(木)	タイ・カラシン県、マハサラカーム県奨学金授与式	奨学金
6月28日(金)	タイ・ロイエット県奨学金授与式	奨学金
7月16日(火)	名古屋NGOセンター理事会	運 営
7月17日(水)	ぼらマッチ会議	運 営
7月18日(木)	愛知大学ボランティアツアー第2回オリエンテーション	運 営
7月27日(土)	運営委員会	運 営
8月2日(金)	愛知大学広報課ツアー出発(8月6日まで)	運 営
8月5日(月)	愛知大学学生課ツアー出発(8月11日まで)	運 営
8月23日(金)	ぼらマッチ会議	運 営
9月10日(火)	名古屋千種ロータリークラブ例会	運 営
9月20日(金)	名古屋NGOセンター理事会	運 営
9月25日(水)	ぼらマッチ参加説明会	運 営
9月29日(日)	午前：運営委員会 午後：奨学金資料翻訳会	運営・奨学金
11月23日(土)	名古屋千種ロータリークラブ タイ完成式ツアー(26日まで)	建 設
12月7日(土)	ぼらマッチ2024	運 営
12月14日(土)	国際協力カレッジ	運 営
1月25日(土)	運営委員会	運 営

2025年度の予定(仮)

日付	内 容	プログラム
2月7日(金)	タイ渡航(カサロンの家)	給 食
2月28日(金)	名古屋千種ロータリークラブ2025年度支援打合せ	運 営
3月3日(月)	愛知大学ボランティアツアー下見(カサロンの家)	運 営
3月30日(日)	総会	運 営
6月下旬～7月上旬	奨学金授与式(タイ・カンボジア)	奨学金
8月	愛知大学ボランティアツアー	山 岳
9月下旬	奨学金資料翻訳会	奨学金
11月	名古屋千種ロータリークラブ完成式ツアー	建 設
12月	ぼらマッチ 国際協力カレッジ	運 営

第1号議案 活動報告

1、建設プログラム

2024年度、建設プログラムとしての支援はございませんでした。その代わりに、山岳少数民族支援として、「カサロンの家」の男子トイレ兼シャワールーム（3部屋）を建設いたしました。詳しくは、山岳少数民族支援の欄をご覧ください。

2、奨学金プログラム

タイ奨学金

2024年度は36名の子供たちに合計76万円を支援いたしました。昨年度からの繰越金6万円と今年度1月2日現在皆様からご寄付頂いた金額44万円と、不足した32万円は「指定なし寄付金」を充当させていただきました。なおその後にご寄付を頂きました4万円を25年度に繰越させていただきました。

今年度も授与式をロイエット、マハサラカーム、カラシンの3県で実施し子供たちとの交流を実施しましたが、参加者の高校生と専門高校生から将来の目標や希望を聞くことができ頼もしさを感じるとともに、このプログラムが子供たちの背中を少しでも押せたら良いなどの思いを強く感じた授賞式でした。

・奨学生の内訳（カッコ内は昨年比）

*ナコンパノム県 … 2名（-1） *カラシン県 … 10名（+3）

*マハサラカーム県 … 10名（+6） *ロイエット県 … 8名（-3）

・申請書類、手紙の翻訳

昨年に続き愛知県に在住のタイ人と日本人の協力で9月に事務所にて翻訳会を実施し、翻訳した申請書類や手紙は12月にドナーの皆様にお送りいたしました。

・クリスマス&年賀カードの送付

今年も12月中旬に奨学生36名全員にカードを送りました。

※ドナーの皆様にお送りする書類と手紙は「使途が見える支援」を実現する事と、皆様から子供達への手紙等を送る際の資料となる事を目的としています。皆様からの手紙等の子供達は心待ちにしていますので、絵葉書でも結構ですでお待ちしています。（事務局へお送り頂きますればタイ語に翻訳して奨学生に送ります）

最近の為替について

昨年に皆様に報告した「円安」のため皆様からの寄付金では支援金の5000パーツを下回っている件はいろんな方策を検討しましたが、どれも為替変動リスクを解決できるものではない為、当面は繰越金の中から不足分を補填する事としたいと思います。尚、直近の交換レートは1円で2200パーツ程ですので、5000パーツを支援するには「22500円」が必要で授与式経費等を含めると今年は基金から25万円を補填しています。ただし、基金の残高が減少していることもあり今後も注視していきます。

カンボジア奨学金

今年度も無事にバットバン州サンパオルン郡にて30名の児童に奨学金を支給することができました。7月7日には現地にて奨学金授与式を開催することができ、サンパオルン郡の郡長様やいつもお世話になっている教育長のアンさん他教育委員会のスタッフの皆様、各学校の校長先生をはじめとする教職員の皆様、奨学生とその保護者の皆様など、総勢100名近くが郡の所有するホールに集いました。

3、山岳部少数民族支援プログラム

2024年度も山岳少数民族支援プログラムとしてタイ北部チェンマイにある「カサロンの家」を支援してまいりました。8月には愛知大学の学生ツアーを2グループ連続で実施しました。また、11月には、名古屋千種

ロータリークラブ様から男子トイレ兼シャワールームをご支援いただき、その完成式を実施いたしました。3部屋トイレで総額約50万円のご支援でした。

コラム

2025年2月7日から13日まで、タイ北部チェンマイ県にある山岳少数民族出身の子どもたちのための学生寮「カサロンの家」に滞在してきました。今回の渡航の目的のひとつは、8月に実施される愛知大学学生ボランティアツアーの参加説明会で流す動画の撮影と編集です。過去に何度も案内書類で説明してきましたが、トイレの使い方や水浴びの仕方など節水に関する周知がうまくいかず現地で苦労していましたので、思い切って動画を活用してみようという事になりました。今回は、名古屋NGOセンターのインターン生の男子大学生をひとり連れて行ったので、その学生にも動画の作成を手伝ってもらいました。まだ、実際の説明会で利用していないので効果の方は未知数ですが、効果が今から楽しみです。

「カサロンの家」の現況ですが、今年に入り、立て続けに2名の財団スタッフがケガをして現場を離脱していました。、ひとは2週間も入院するような指の大ケガでした。おまけに、希望の家の管理をしていた男性スタッフ（ナモー君）もオーストラリアへ働きに行ってしまったので、残されたスタッフ2名に負担が集中してしまいました。ですので、今期利用する田んぼの苗を準備できず、田植えが行えませんでした。カサロンの家の米倉を確認してみると、残り数袋（150kg程度）しかなく、カサロンの家だけでも1日5kg以上の米を使用するので、あと1か月ちょっと分しか残っていない計算となります。焼け石に水かもしれませんが、キャンヘルプタイランドの給食支援（米購入費支援）がきっと役に立つことでしょう。それ以外は、子どもたちも元気で特に問題なく、特に男子学生は、11月に名古屋千種ロータリークラブ様からご支援頂いた新しいシャワールーム兼トイレを使い快適な生活を送っています。

そして、2月8日から「カサロンの家」に新しいスタッフが加わりました。あだ名はブルートで、28歳の男性スタッフです。今後の活躍に期待しかありません。

4、ランチプログラム

2024年度のランチプログラムは、山岳少数民族の子ども達のための学生寮「カサロンの家」への米購入金支援を行う予定でしたが、渡航のタイミングが合わず、2025年度（3月3日）に2023年度と2024年度分の支援をします。総額171,000円の支援となります。「カサロンの家」では、自分たちで米も栽培していますが、姉妹寮の「希望の家」と合わせると1日で約10キロの米を消費し、自給自足には程遠い状況です。子ども達のためには、年間3トン以上の米が必要となります。

5、図書支援プログラム

2024年度「おおしま国際手作り絵本コンクール」に2作品を応募しましたが、今年度は入賞致しませんでした。射水市から戻ってきたタイの学生の手作り絵本は、2月7日にタイへ渡航した際にFREEのムさんに返却いたしました。そして、学生らには努力賞として、キャンヘルプタイランドから表彰状と記念品を贈呈致しました。

7、国内活動・イベント

- 事務局 活動カレンダーをご参照ください。 ネットワーク通信は第97号、第98号（本紙）を発行
- ボラマッチなごや2024（名古屋市主催） 12月7日（土）愛知学院大学名城公園キャンパス
- 国際協力カレッジ（名古屋NGOセンター主催）

毎年12月に名古屋NGOセンター主催で行われる「国際協力カレッジ」に今年も参加しました。海外支援系のNGO12団体のブース出展と一般参加者約70名で、大変盛り上がりました。

第2号議案 会計報告（2024年度）

活動計算書

2024年2月1日～2025年1月31日

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1 受取会費		
54,000	54,000	
4 受取寄付金		
(1)タイ		
奨学金事業	480,000	
建設事業	20,000	
給食事業	95,000	
図書支援事業	6,000	
山岳部少数民族事業	1,187,230	1,788,230
(2)カンボジア		
奨学金事業	90,000	
緊急支援	0	
建設事業		90,000
(3)その他寄付金		
指定なし寄付金	591,000	591,000
(4)為替差益		
230,399	230,399	
2 運営経費寄付金		
36,000	36,000	
3 その他収益		
受取利息	10,777	10,777
経常収益計		2,800,406
II 経常費用		
1 事業費		
(1)その他経費		
タイ奨学金事業	1,072,724	
タイ建設事業	0	
タイ給食事業	0	
タイ図書支援事業	22,068	
タイ山岳部少数民族事業	1,127,230	
カンボジア奨学金事業		
カンボジア支援事業	0	
カンボジア奨学金事業	507,037	
カンボジア建設事業	0	
2,729,059	2,729,059	
2 管理費		
(1)その他経費		
諸会費	10,000	
印刷製本費	3,300	
通信運搬費	11,872	
消耗品費	0	
賃借料	36,000	
支払手数料	6,260	
租税公課	1,537	
寄付金	0	
68,969	68,969	
経常費用計		2,798,028
当期正味財産増減額		2,378
前期繰越正味財産額		15,276,199
次期繰越正味財産額		15,278,577

貸借対照表

2025年1月31日現在

(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	15,278,577	
流動資産合計		
2. 固定資産		
固定資産合計	0	
資産合計		15,278,577
II 負債の部		
1. 流動負債		
流動負債合計	0	
2. 固定負債		
固定負債合計	0	
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	15,276,199	
当期正味財産増減額	2,378	
正味財産合計		15,278,577
負債及び正味財産合計		15,278,577

資産の内訳	
銀行預金	6,717,394
UFJ銀行キャッシュ	6,870,627
バンコク銀行	1,690,556
合計	15,278,577



カサロンの家男子トイレ



カンボジア奨学金授与式

2025年2月24日に久保監事に監査を受けました。

第3号議案 活動計画

1. 建設プログラム

2025年度、建設プログラムとしての支援計画はありません。山岳少数民族支援として、名古屋千種ロータリークラブ様からの寄付金を原資にして「カサロンの家」へ女子トイレ（3部屋）を支援します。

2. 奨学金プログラム

タイ奨学金 高校生、専門学校生への支援

2022年度から高校生と専門学校生への支援になりましたが25年度も継続して実施していきます（対象県は3県で人数は現在調整中です）授与式は実施する予定です。

25年度の支援は合計35～40名、合計支援金額は80万円程度を予定しています。

皆様へ奨学生からの手紙等をお送りするのは例年通り12月上旬を予定しております。

奨学生へのクリスマスカードも引き続き送る予定です。

カンボジア奨学金

昨年度に引き続き、カンボジア王国バタンバン州サンパオルン郡の小学校低学年30名を対象に奨学金を支援します。小学1年生から3年生まで、各学年10名ずつ、ひとり年間80ドルを支給し、総額2,400ドルの支出となります。また、奨学金授与式もタイでの授与式の日程に合わせ、6月下旬から7月上旬で開催予定です。

3. 山岳少数民族支援プログラム

2025年度は、愛知大学学生ボランティアツアー実施致します。現在の計画では、8月に20名のツアーを行う予定です。今後毎年開催予定のこのツアーは、「カサロンの家」にとって安定した収入源となります。

また、昨年度同様に名古屋千種ロータリークラブ様からの寄付金で「カサロンの家」へ女子トイレを建設します。8月から建設を開始し、11月には完成予定です。同時に完成式も行います。

4. ランチプログラム

2025年度も「カサロンの家」への米購入費支援を実施します。ランチプログラムへのご寄付の合計から経費分として5%を差し引いた金額を、米購入費として支援します。

5. 図書支援プログラム

2025年度も引き続き、富山県射水市の大島国際手作り絵本コンクールへ、タイの子どもたちが手作りした絵本を出品します。

6. カンボジア支援プログラム

キャンヘルプタイランドの人材不足により、カンボジアでの奨学金事業を実施するのが精一杯の状況です。ですので、カンボジアでの別事業を立ち上げる余裕がないため、カンボジア支援プログラムとしての寄付金の募集は中止し、過去にご支援頂いた分は、カンボジア奨学金プログラムへ移行させていただきます。

7. 国内活動

運営委員会8回（5, 6, 8, 9, 11, 12月）、理事会4回（4, 7, 10, 1月）、総会は4月
運営委員会、理事会は毎月第4土曜日に開催予定

ネットワーク通信も年2回発行。2025年度も積極的にいろいろなイベントに出展していきます。

第4号議案 活動予算(案)

(単位:円)

	9期実績	10期予算	10期実績	11期予算
【繰越】	15,442,560	15,276,199	15,276,199	15,278,577
【収入】	1,978,087	2,107,000	2,800,406	2,324,000
タイ奨学金事業	470,000	470,000	480,000	480,000
タイ建設事業	20,000	550,000	20,000	20,000
タイ図書支援事業	1,000	10,000	6,000	5,000
タイ給食事業	85,000	85,000	95,000	95,000
タイ山岳部少数民族事業	50,000	350,000	1,187,230	1,000,000
カンボジア奨学金	90,000	80,000	90,000	90,000
カンボジア建設事業	557,957	0	0	0
カンボジア緊急支援	10,000	10,000	0	0
運営経費寄付金	37,897	30,000	36,000	30,000
指定なし寄付金	470,000	450,000	591,000	550,000
会費	72,000	72,000	54,000	54,000
為替差益	100,430	0	230,399	0
受取利息	13,803	0	10,777	0
【事業費】	2,081,147	2,340,000	2,729,059	2,626,000
タイ奨学金事業	905,846	900,000	1,072,724	900,000
タイ建設事業	0	500,000	0	0
タイ図書支援事業	0	10,000	22,068	5,000
タイ給食事業	172,709	80,000	0	171,000
タイ山岳部少数民族事業	89,730	400,000	1,127,230	1,050,000
カンボジア奨学金事業	354,905	400,000	507,037	500,000
カンボジア支援	0	50,000	0	0
カンボジア建設事業	557,957	0	0	0
為替差損	0	0	0	0
調査費(業績評価・現地調査)	0	0	0	0
【管理費】	63,301	96,000	68,969	66,500
通信運搬費	10,048	20,000	11,872	10,000
賃借料	36,000	36,000	36,000	36,000
支払手数料	3,753	10,000	6,260	7,000
印刷製本費	3,500	10,000	3,300	3,500
諸会費	10,000	10,000	10,000	10,000
消耗品費	0	10,000	0	0
租税公課	0	0	1,537	0
次期繰越金	15,276,199	14,947,199	15,278,577	14,910,077

第5号議案 理事と運営委員の紹介

2025年度は3名の理事と1名の監事を下記の通り提案致します。

役員	西川 弘達(理事長) 坂 茂樹(副理事長) 松本 康裕(理事) 久保 卓己(監事)
----	--

2025年度は次の5名の運営委員で活動します。

運営委員	西川 弘達(理事長) 坂 茂樹(副理事長) 松本 康裕(理事) 寺島 優美 伊東 朋子
------	--

※2月に運営委員の募集を行い、理事会の承認のもと理事長が任命しました。

ご寄付のお願い

各プログラムへのご寄付をよろしくお願ひいたします。ご協力くださる方は、同封の振込用紙もしくは郵便局に備え付けの振込用紙を使用いただき、必要事項をご記入の上お振込み下さい。

尚、寄付金の使途の指定がない場合は、こちらで必要なプログラムで使用させていただきますのであらかじめご了承ください。

奨学金プログラム (タイ)	1 口	10,000 円
奨学金プログラム (カンボジア)	1 口	10,000 円
給食プログラム (米支援)	1 口	5,000 円
建設プログラム	1 口	5,000 円
図書支援プログラム	1 口	1,000 円
山岳民族支援プログラム	1 口	10,000 円
運 営 基 金	1 口	1,000 円
会 費 ※	1 年	3,000 円

※ 会員制度とは…
 会員になっていただいた方には、年2回「ネットワーク通信」をお送りし、キャンヘルプタイランドの活動やイベント情報、タイやカンボジアにまつわるいろいろな情報をお伝えしていきます。
 年1回、会費 3,000 円をお振込みください。

寄付金・会費のお振込みは…

< 郵便振替口座 >

口座名：NPO キャンヘルプタイランド 番 号：00280 - 2-43793

会員募集と継続のお願い

キャンヘルプタイランドでは、会の運営を円滑にするために運営費を支えていただける「会員」を募集しています。多くのNPOが寄付金の15～30%もの運営経費で運営されているのに対して、私たちは、わずか5%の経費しか計上していません。従って会員の皆さんの会費（年額3,000円）で運営費の不足分を補っているのが現実です。会員の皆さんには年2回の「ネットワーク通信」で活動の詳細をお伝えすると共に、各種行事のご案内もいたします。皆様のご協力をお待ちしております。

お問い合わせ先

住 所：〒450-0001
 名古屋市中村区那古野 1-44-17 嶋田ビル 203
 キャンヘルプタイランド事務局
 T E L：050-3578-5131
 （事務所開設時間不定期 来所の事前予約必要）
 Eメール：office@canhelp.jp
 U R L：http://canhelp.jp

特定非営利活動法人

キャンヘルプタイランド会報・議案書
 Vol.10
 ネットワーク通信 Vol.98 合併号
 発行：NPOキャンヘルプタイランド
 発行人：西川 弘達
 編集人：坂 茂樹
 発行日：2025年3月

NPO キャンヘルプタイランドは、すべて無給ボランティアで運営されています。皆様からのご寄付が活動の支えとなっていますので、ご理解とご協力の程、よろしくお願ひいたします。